

歴史的石造構造物部会 議事録

(歴史的石造構造物の建設技術・ダメージアセスメントと修復・保存法の検討部会)

・日時：平成 28 年 11 月 18 日

・場所：第 2 海堡調査 (13:00~15:00)、国土交通省東京湾口航路事務所 (15:00~16:50)

・参加者：内田・大里・後藤・正垣・昌子・野口・藤井

(配布資料)

資料 1：東京湾砲台群と第二海堡の建設 (野口)

資料 2：第 1 回 歴史的石造構造物部会 議題書 (正垣)

資料 3：東京湾要塞小部会検討内容 (案) (野口)

資料 4：「切通し」に関する検討内容 (案) (小林)

資料 5：古都鎌倉の歴史に触れる「切通し」：谷口史記 (参考資料) (正垣)

資料 6：石材文化財の風化の例 (立石寺) (正垣)

(調査・審議内容)

1. 第 2 海堡調査

好天に恵まれ、野口小部会長作成の資料 1 (東京湾砲台群と第二海堡の建設) に基づき、安山岩を用いた三尺大の間地石護岸や煉瓦構造物の施設、コンクリート、アスファルト等の建築材料等の現状等に関して調査・検討した。(報告書作成中)

2. 歴史的石造構造物部会の方向性について (資料 2)

1) 東京湾要塞 (小部会長：野口) (資料 3)

- ・野口小部会長からの説明と審議を行った。概要は以下のようである。
- ・資料 2 に基づき部会としての実施内容 (案) を説明し、第二海堡視察者メンバーにて意見交換を行った。
- ・具体的な検討に際し、東京湾要塞築造技術に関する外観調査が必要である。その際には、横浜市教育委員会の調査結果を確認する必要がある。横浜市生涯学習課野内氏が情報提供者として最適と考えられるが、現委員である横須賀市博物館菊地氏に相談の上、今後の進め方を検討する。
- ・要塞を建設するためには、それを補間する技術 (材料供給原や輸送ルート) があり、外観的に整理する必要がある。
- ・東京湾要塞築造技術をまとめるためには、建設材料の調達は必須であるが、石材 (主に安山岩と火山礫凝灰岩) に関しては、神奈川県立生命の星・地球博物館や千葉県立中央博物館の資料等を精査する。

- ・水道関係や建築関係は、NPOが存在し、一定の整理がされているので、協力できるかもしれない。今後の可能性を探る。
- ・しかし、広がりすぎてしまうためどこまで整理するは今後の検討課題である。
- ・最終的な成果をどうするかは、未定であるが、興味のある方も多いので、市民との連携や報告会（講演会）の実施や検討過程で重要な事項については学术论文報告としていきたい。

2) ドライドック、護岸（資料2）

- ・資料2の図-1,2に基づいて概要が説明された。外部資金を踏まえて検討内容とスケジュールを検討していくことにする。
- ・生態系機能を活用した石材の新しい修復方法（第一回委員会提案）も検討して欲しい。（金田・藤井）

3) 地下構造物（資料2）

- ・材料の調査、建設技術、風化、アセスメント・修復・保存・活用等の検討は、事例研究の中で対応や方向性、問題点を整理するのも一案である。
- ・トンネル・地下壕等の地下空間に関しては、裸工と覆工に分け、建設技術、風化、アセスメント・修復・保存・活用等を検討するのも一案である。
- ・主たる検討対象が貝山地下壕であれば、施設としては坑道であるが、これらを含める内容にする。
- ・基本的な作業としては、実際の掘削工事が「坑道教範」に則って行われているかどうかを検証するのも一案である。
- ・公開に伴う風化等の現象に着目すると、貝山と共通の地盤である鎌倉の「切通」等の比較が有効である。
- ・風化ということで、どのような現象が見られるか、これに対しどのような保存方法があるか、類似事例が参考になる。
- ・安全な公開を保証する保存方法と、文化財としての現状維持の問題もある。
- ・トンネルの補修方法も参考事例として考える（横須賀市内の道路トンネル、大日影トンネル等）。

4) 地上構造物；資料1,5,6

- ・今後の審議の中で、対象を城壁・史跡・軍事施設等のターゲットを狭めていく。事例研究の中で対応や方向性、問題点を整理するのも一案である。
- ・切通しは、以下の内容で見学会を開催する。

（「切通し」の見学会）（資料4）

小林委員が関係している、鎌倉の切通しの今年度調査が11月で終わることから、以下の要領で見学会を開催する。当部会で表明された参加予定者は、昌子・藤井・正垣であり、19

日にメンバーに案内して、22日正午に参加を締め切る。市民との協働・連携を図るのが当委員会の趣旨でもあることから、今回は、委員以外の参加者も募る。

- ・見学目的：切通しの保存・修復法の実態を見学して、今後の委員会活動に反映する。
- ・見学場所：鎌倉の「名越（なごえ）切通」と「まんだら堂やぐら群」
(余裕があれば、釈迦堂)
- ・開催日時：11月24日（木）、13:00～16:00
- ・集合場所：12時50分、JR 逗子駅東口改札 ※13:00 発のバスに乗ります
- ・その他：自費参加とする。参加者の保険等に関しては、事務教区に確認する（担当：藤井様）

以上